

山青の風

ボランティアの力が地域を変える！ いろんな人とのつながりが新たな未来をつくる！！

「地域をつくるリーダーセミナー」～交流を通して、地域も学校も盛り上げよう！～

■12月10日（酒田駅前交流拠点施設ミライニ）と12月17日（山形県青年の家）に「令和5年度 地域をつくるリーダーセミナー」が開催され、県内の高校から計20校・67名の生徒および教員が集まり、活発な意見（情報）交換を行いました。はじめに異なる学校の生徒同士で班を作り、自己紹介や各学校の地域活動紹介を通して交友を深めました。「青年リーダーからのメッセージ」では、東北公益文科大学の1年生安藤希祥さんと小川萌衣さんから、株式会社かほくらし社（河北町地域おこし協力隊）の菊地航平さんからご講演いただきました。年齢が近い方々の地域活動の実践を聴くことでこれから何ができるかイメージ化することができたようでした。午後からは、尚絅学院大学の松田道雄先生によるワークショップ「次はあなたが青年リーダー！地域の課題に何ができる！？学校の枠を超えたアイデア会議を開こう！」を行いました。各グループとも素晴らしいことに、約1時間という驚異的な速さで発表準備（アイデア出し、紙へのまとめ、発表練習）を完了させました。各グループとも地域が抱える課題に対して鋭く、かつ斬新なアイデアを出し合うとても魅力的なプレゼンテーションを行ってくれました。発表の合間合間には一発芸を披露してくれる参加者がいて、笑いあり・拍手喝采のとても楽しく、和やかムードに包まれた発表会でした。このセミナーに参加した生徒のみ



なさんには、ここで学んだ事を各学校の生徒会活動に取り込み、学校の枠を超えて地域も盛り上げ、新たな歴史を築いていってほしいと思います。



YYボランティアサークルが協働し、大成功させた「クリスマス会」！

■12月23日（土）村山教育事務所主催の「MYボランティアサークル交流会（東南村山地区）」が、山形県青年の家で開催されました。この日は、山形市「M I C A N」・上市市「あすなろ」・山辺町「ミルク」・山形県青年の家「n i c o こ え」の4つのYYボランティアサークルが参加しました。午前中はアイスブレイキングや各サークルの活動紹介等を通して互いに交流を深めました。そして午後からはYYボランティアサークルメンバーによる園児・小学生とその保護者をお招きして楽しんでもらう『クリスマス会』を行いました。この日のために各サークルが企画し、準備してきた出し物をみんなで協働し運営することで参加した親子に笑顔を届けることができました。何よりクリスマス会終了後の達成感に満ち溢れたサークルメンバーたちの表情が印象的でした。令和5年12月現在、県内には46のYYボランティアサークルが存在し、それぞれが各地で素晴らしい活動を行っています。今回のようにサークル同士と一緒にワイワイ楽しく交流し、企画・運営していくことはボランティアのやりがいや有用性を再確認する機会にもなります。互いに良い刺激を与えあうことでさらに今後の活動が活発化していくことを願っています。



山形をA.R.E.しよう！～持続可能な山形をA(熱く)R(論じて)E(笑顔に)～

■1月21日(日)中学生から社会人までという幅広い世代の42名の参加をいただいて「A.R.E.」を行いました。山形のここが好き！山形でこんなことができるの！？こんな山形になればいいなあ！を考え、熱く論じて笑顔になれたのではないのでしょうか。

■第1部は山形が誇る伝統的工芸品である「山形仏壇」の伝統工芸士である小出浩太郎氏より仏壇のことやグリーンモール天童商店街の様々な取り組みについてご講演いただきました。

■次に「押し駒」づくりを体験しました。グリーンモール天童商店街さんがモンテディオ山形のアウェイチームのサポーターさんにプレゼントしているもの。参加者一人ひとりが自分の「押し」を書き入れました。

■第2部は菅野大志西川町長にお越しいただき、「君は人を紹介することができるか！～つながりと山形の価値～」と題してご講演いただきました。町長になられるまでの経緯や現在取り組んでいることをユーモアを交えながらお話しいただき、かなりリアルな町政を学ぶことができました。

■最後に、参加者同士で山形について話し合い、意見を出し合いました。素晴らしい自然環境や温泉などの資源が豊富である一方、公共交通機関の問題、今後の人口減少の問題など、問題点が多いのも事実です。2050年に山形県の人口は70万人になると言われています。暮らしが、仕事が、活力が、持続的なものとなる山形をみんなの力でつくっていききたいものです。2050年、西川町の人口が2000人を切ると言われていますが、菅野町長の挑戦でその予想は覆るんじゃないかな、そう思ったのは私だけではないはずです。



祝！「2023輝く県民大賞」受賞！

**夢憧布(大江町)、二十四孝PART II(大石田町)、
防犯・交通米沢少年隊(米沢市)が受賞しました！**

■山形県では、社会貢献活動や地域活性化に寄与する取り組みを「輝く県民活躍大賞」として顕彰しており、この度、ジュニア・ユース部門において3つのYYボランティアサークルが選ばれました。写真は12月27日(水)山形県庁にて県知事から表彰された様子です。大江町ボランティアサークル『夢憧布(ポケット)』、大石田町高校生ボランティアサークル『二十四孝PART II』、米沢市の『防犯・交通米沢少年隊』のみなさん、受賞おめでとうございます！ますますのご活躍を期待しています！！



YYボランティアHP・X・Instagram・YouTube



■主催事業やボランティア活動に関すること、さらには青年の家やその周辺の様子などを随時UPしています。ぜひご覧ください。そして、「フォロー&いいね」よろしくお願いします！

12・1月の利用団体

【宿泊利用】

- ・宮城県石巻商業高等学校男子バレーボール部

【日帰り利用】

- ・1st. Rev. BC (バスケットボール)
- ・かしわ男子バスケットボールクラブ
- ・T-third BCC (バスケットボール)
- ・金井ジュニアバスケットボールクラブ
- ・バスケットボールスクール ハーツ
- ・HOOP is LIFE (バスケットボール)
- ・天童三中女子バスケットボール
- ・天Jソフトテニス
- ・TGBスポーツ少年団 (ソフトテニス)
- ・AT4G (ソフトテニス)
- ・TKS (ソフトテニス)
- ・F5C (ソフトテニス)
- ・SPT (ソフトテニス)
- ・山形ジュニアソフトテニススポーツ少年団
- ・東学VBC (バレーボール)
- ・V. C天童 (バレーボール)
- ・山形市立金井中学校男子バレーボール部
- ・山形スマイルガールズ
- ・山形県キャンプ協会
- ・天童市子ども会育成会連合会
- ・村山教育事務所「MYボランティアサークル交流会」
- ・青年の家コーディネートボランティアサークル「nicoこえ」
- ・青年の家「地域をつくるリーダーセミナー」
- ・青年の家「SDGs×地域文化」
- ・生涯教育・学習振興課「青少年教育施設長会議」
- ・山形県青少年教育施設協議会所長会議



ご利用ありがとうございました！